

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
尿・糞便等一般検査学特論	3年次	必修	講義	1単位（30時間）	小林 浩二
授 業 概 要					
臨床検査技師に必要な一般検査における生化学的分析事項（尿、髄液、穿刺液、喀痰、他）及び検出画像の鑑別（尿沈査、寄生虫、他）について学習する。					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・尿とその検査について理解できる。</li> <li>・糞便とその検査について理解できる。</li> <li>・脳脊髄液とその検査について理解できる。</li> <li>・穿刺とその液検査について理解できる。</li> <li>・精液とその検査について理解できる。</li> <li>・その他の一般検査（喀痰、COPD排液、鼻汁好酸球、他）について理解できる。</li> <li>・寄生虫とその検査について理解できる。</li> </ul>					
実務経験のある教員					
学 習 内 容					
回					担当教員
1	尿とその検査 1				小林 浩二
2	尿とその検査 2				
3	尿とその検査 3				
4	尿とその検査 4				
5	糞便とその検査 1				
6	糞便とその検査 2				
7	脳脊髄液とその検査 1				
8	脳脊髄液とその検査 2				
9	穿刺液とその検査				
10	精液とその検査				
11	喀痰とその他の検査				
12	寄生虫とその検査 1				
13	寄生虫とその検査 2				
14	寄生虫とその検査 3				
15	寄生虫とその検査 4				
学 習 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書及び配付資料を用いて予習・復習を行うこと。</li> <li>・記憶の定着を促すため、定期的にWEB教材による知識の確認を行うこと。</li> <li>・国家試験形式の問題に取り組むこと。</li> </ul>					
評 価 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験は3回実施し、その平均点で評価する。</li> <li>・試験は臨床検査技師国家試験出題基準（厚生労働省医政局医事課）に準ずる問題200題とし、その得点率により評価する。</li> </ul>					
先 修 科 目					
基礎分野、専門基礎分野及び専門分野のうち、1年次及び2年次に配当されているすべての必修科目					
教科書、参考書					
〔教科書〕					
臨床検査学講座 一般検査学（編集：三村邦裕、宿谷健一 出版：医歯薬出版株式会社）					
臨床検査学講座 医動物学（著者：平山謙二 出版：医歯薬出版株式会社）					
〔参考書〕					
一般検査技術教本（監修：一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 出版：丸善出版）					
尿沈渣検査法2010（著者：尿沈渣検査法編集委員会 出版：（社）日本臨床衛生検査技師会）					
臨床検査法提要（監修：金井正光 出版：金原出版）					